

「集落の記憶」作成を通じた地域づくり事業

1. 事業

「集落の記憶（仮称）」制作等

2. 目的

人口減少、少子高齢化がまだ退潮の流れに留まる様子を見せない状況のなか、日々の暮らしの営みに存在していた伝統的な行事や祭事、慣習、慣例といった生活文化や高齢者が長年の生活の中で培ってきた土着性のある知恵や知識が失われつつあります。

そこで当事業は、集落を対象に、その地域で生活する高齢者等への生活史や体験の聞き取りを行い、個々人の語りを結節点として集落に息づく固有の文化や暮らしぶりを浮き彫りにしていきながら地域の魅力や資源の発掘、そして変化する地域の姿を捉えていくとともに、高齢者個々人のもつ知識や知恵、経験といった暗黙知を地域の記憶、財産として結晶化し、形式知として後世に残していくことを目的に「集落の記憶（仮称）」の冊子を作成します。

3. 活動内容

- (1) 集落に関する写真や資料の採取、高齢者等への聞き取り。
- (2) 聞き取りした内容の文字起こし、編集、校正
- (3) 冊子の作成、発表

4. 事業実施にあたって

- ・本事業では成果物として冊子の作成までを実施していただきます。
- ・冊子の作成に向けては、市民の方へのヒアリング、資料の採取を行っていただきますが、インタビューした内容や写真を掲載する前には必ず対象者への了承を得ていただきます。また、冊子の掲載には個人情報に十分に留意し、内容については事前に高齢いきがいグループで確認させていただきます。
- ・市民とのトラブルを避け、公序良俗に反しないように心掛けてください。

【問合せ先】

健康福祉課高齢いきがいグループ

☎0287-88-7115